学校法人聖光学院
聖光学院高等学校

校章

〒960－0486 伊達市六角3
☎024（583）3325㈹第一校舎
fax024（583）3145 第一校舎
理事長・校長／新井 秀
教職員数＝七一
生徒数＝五八〇（男子459、女子121）
工 学 科 一年 七五
工学科機械工学コース 二年 二五
工学科プロダクト工学コース 二年 二四
工学科情報工学コース 二年 二五
機械科三年五七 電気科三年一四 情報電子科 三年一三
普通科進学探究 一年 一三 二年 一二
普通科福祉探究 一年 三三 二年 三二
普通科スポーツ探究 一年 八一 二年 八一
普通科（進学コース）三年六七 普通科（福祉コース）三年一八

校章由来 中央にある「聖光」は、聖書のマタイによる福音書第5章14節の「あなたがたは、世の光である」に由来する。また、校章の地は「X」と「工」を組み合わせたもの。「X」はギリシャ語でキリストの頭文字であり、「工」は「工（たくみ）の家の人となった」キリスト、前身の工業高校をあらわし、総じて校訓「神と共に働く人に」の神の同労者の意味をあらわす。

■校歌

作詞／平野彬子
作曲／増田瑠々子

一、桃李一時に咲き競う
春たけなわな信達野
希望に燃ゆる若人が
復活の主 仰ぎゆく
高き望みに 恵みあれ
ああ わが母校 聖光学院

■沿革

昭和36年10月17日 学校法人認可
昭和37年2月24日 工業高等学校設置認可
昭和39年5月27日 キリスト教学校教育同盟に加盟
昭和40年6月2日 C・O・C関係学校協議会加盟
昭和43年4月12日 電気事業法第三種技術者認定
昭和45年5月15日 日本キリスト教団関係学校承認
昭和49年4月1日 普通科設置
8月30日 第一校舎完成
昭和52年4月1日 聖光学院高等学校に改名
昭和54年4月10日 女子生徒入学
昭和60年4月1日 情報電子科設置
昭和61年1月31日 体育館完成
平成元年3月31日 総合運動場完成
平成6年4月1日 ログハウス校舎完成普通科移転
平成9年3月31日 バスケット・テニスコート完成
平成17年4月1日 普通科福祉コース設置
平成19年7月12日 テニスコート全面改修
平成20年3月31日 第一校舎エアコン設置
平成22年3月23日 聖光学院寮完成
平成24年12月20日 第一校舎耐震補強工事完了
平成28年3月15日 野球部新室内練習場完成
令和2年11月10日 第一校舎応接室・同窓会館増築
令和4年3月31日 第一校舎トイレの改修工事終了
令和4年4月1日 学科再編

■学校概要

2022年4月より学科再編を行った。普通科は①進学探究コース、②スポーツ探究コース、③福祉探究コースの3コース制へ、工業科を「工学科」と改称し、1年次に共通コースで学び、2年次から①機械工学コース、②プロダクト工学コース、③情報工学コースの3コースから一つ選択し学習する。普通科では改定された学習指導要領のキーワードである「探究」に着目し、各コースで様々な取り組みを行っている。賛同する企業・自治体・教育機関と協働し、進学探究では生徒の経験値を広げるために様々な分野の講師を招聘し、ディスカッションと体験学習を通して「自ら創造」する力を育み、将来の進路につなげていく。またスポーツ探究でも講師を招いて専門分野を学び、福祉探究においても「手話」に取り組むなど、他にはない独自のカリキュラムで「正解のない時代」に自分なりの「成解」（成り立ちうる解）を導く力を育んでいく。また、工学科においては1年次に共通コースを設けたことにより、幅広く基礎を学び、ミスマッチのないコース選択が可能になっている。資格取得においても全国工業校長会主催の全国ジュニアマイスター顕彰制度に参加し、多数の表彰者を輩出するなど、資格取得の取り組みは大変高い評価をされている。

■施設

校地面積 五九、七九五㎡
建物面積 一四、三七三㎡

■行事 4月公開授業 6月弁論大会、10月校内競技大会・スポーツテスト、11月学院祭（文化交流会）、マラソン大会、12月修学旅行・学校クリスマス

■校風 校訓「神と共に働く人に」生活信条「信仰と希望を持って生き、愛のある生活をする」

■部活動の状況

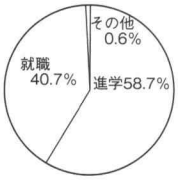
●運動部＝男子硬式野球、サッカー、女子バレーボール、剣道、ラグビー、女子硬式野球、陸上競技、ハンドボール、弓道、柔道、男子バレーボール、テニス、卓球、バドミントン、山岳、応援団、アームレスリング愛好会

●文化部＝ハンドベル、ブラスバンド、美術、華道、ハイ・ワイ、機械工作、写真、コンピュータ、手話、自動車、アマハム

●活躍状況（5年度）男子硬式野球部＝全国高校選手権出場、剣道部＝全国総体男子団体・個人出場、柔道部＝全国総体個人出場、サッカー部＝全国選手権県大会準優勝、女子バレーボール部＝春高バレー県大会準優勝、令和6年度より女子硬式野球部創設

■進学・就職状況（令和五年三月卒業）

●主な進学先（人数）
国公立大（1）＝福島大
私立大（69）＝八戸学院大、石巻専修大、仙台大、東北学院大、東北文化学園大、東北福祉大、東北公益文科大、福島学院大、医療創生大、白鷗大、流通経済大、城西大、城西国際大、千葉科学大、清和大、淑徳大、駿河台大、上武大、中央大、中央学院大、順天堂大、帝京科学大、帝京平成大、帝京大、日本代、日本工業大、日本体育大、関東学院大、東京国際大、立教大、共栄大、國学院大、国士舘大、武蔵大、文教大、新潟医療福祉大、関西国際大



短大（5）＝会津大短、福島学院大短、聖和学園短
各種専門学校（43）＝東北電子、ケイセンビジネス公務員、国際情報工科自動車、国際ビジネス公務員、仙台医療、スポーツ、福島看護他

●主な就職先（県内69名、県外13名）
トヨタ自動車、ダイユーエイト、NTT・ME、SUBARU群馬製作所、中日ドラゴンズ、福島県庁、福島トヨペット、福島日産自動車、同仁社、日東紡績福島工場、ふくしま未来サービス、星風苑、NOK福島事業場、自衛官 他

■全生徒の主な出身中学校（5年度）（）内新入生数
一、桃陵中学校44名(15) 二、梁川中学校35名(11)
三、醸芳中学校30名(13) 四、北信中学校27名(7)(11)
五、伊達中学校26名(8) 六、川俣中学校20名(4)(7)
六、福島三中学校20名(6) 六、霊山中学校20名(8)
九、県北中学校18名(6) 十、信陵中学校12名(6)

■エポック
本校より5分圏内に東北自動車道「伊達桑折IC」が開設し、周辺に「イオンモール北福島（仮称）」の出店工事が進むなど、学校周辺の環境、利便性が高まる。校内においては、令和6年度より女子硬式野球部が創部する。

生きる力を育む 実学のトキワ
常磐大学 常磐短期大学
人間科学部／総合政策学部／看護学部／短期大学
〒310-8585
茨城県水戸市見和1-430-1
TEL. 029-232-0007
（アドミッションセンター）
https://www.tokiwa.ac.jp/
詳細はこちら！

中央学院大学
商学部
法学部
現代教養学部
千葉県我孫子市久寺家 451 代表 TEL:04-7183-6501
https://www.cgu.ac.jp/

CIS 千葉科学大学
CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE
●薬学部・薬学科
●危機管理学部
・危機管理学科
・保健医療学科（臨床検査学コース／臨床工学コース／救急救命学コース）
・航空技術危機管理学科
（パイロットコース／航空工学・ドローンコース／航空マネジメントコース）
・動物危機管理学科
●看護学部・看護学科
〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 ☎0120-919-126
URL：https://www.cis.ac.jp/ koho@cis.ac.jp